

# サークル紹介

フラダンスの会「プルメリア」

横山 久子



一年に一曲づつ鶴野恵美先生に教えて頂いているこの会も12年目を迎えました。現在15名余りの会員となり、月二、三回の練習を楽しんでいます。ハワイの民族芸能であるフラは、曲のすべての歌詞を手話のように身振り・手振りで表現します。頭と身体を同時に使うので認知症防止やリハビリにも大変良いといわれています。華やかな衣装、花の髪飾りとレイを身につけると、私たちの気持ちも明るくなります。時々デイサービスのボランティアに行き発表していますが、皆さんに喜んで頂くと、達もうれしく、「更なる練習を」と思っています。皆さん一緒にハワイの雰囲気を楽しんでみませんか。体力の増進にも役立つと思います。

## 大正琴 「琴松会」

鈴木 かよ子



私達琴松会は福祉ひろばができると同時に、ここを会場にして練習に励んできました。現在わずか4名ですが練習曲は童謡唱歌、昔なつかしい歌謡曲等です。今はボランティアで、元町のふくふくらいずへ一年に5回位、北深志のツクイには毎月伺っています。

時には次回のリクエスト曲もあり、それがまた練習の励みになります。利用者の皆様と一緒に大きな声で歌ってくださいます。ボケ防止の為と思ひ又大正琴を一生の友として愛していきたいと思ひます。

大正琴を弾いてみたいと思う方、いつでもお出かけください。

## 布切りの会

塚原みどり

おむつを使う介護には清拭布(お尻ふき)が必要です。不足している実情もあって、民生委員と有志で、使い古しの布を持ち寄り、使用しやすい大きさに切って老人施設や病院に届け大変喜ばれています。

使い古しの布が再利用され、介護者の負担軽減にもなり、役に立つ事ができるなら、これからも継続していきたいと思ひます。

季節の衣類入れ替え時に心がけて頂いて、古布(綿メリヤスの肌着やタオル、シート等)の提供と、一緒に布を切ってください方のご協力をお願いします。

